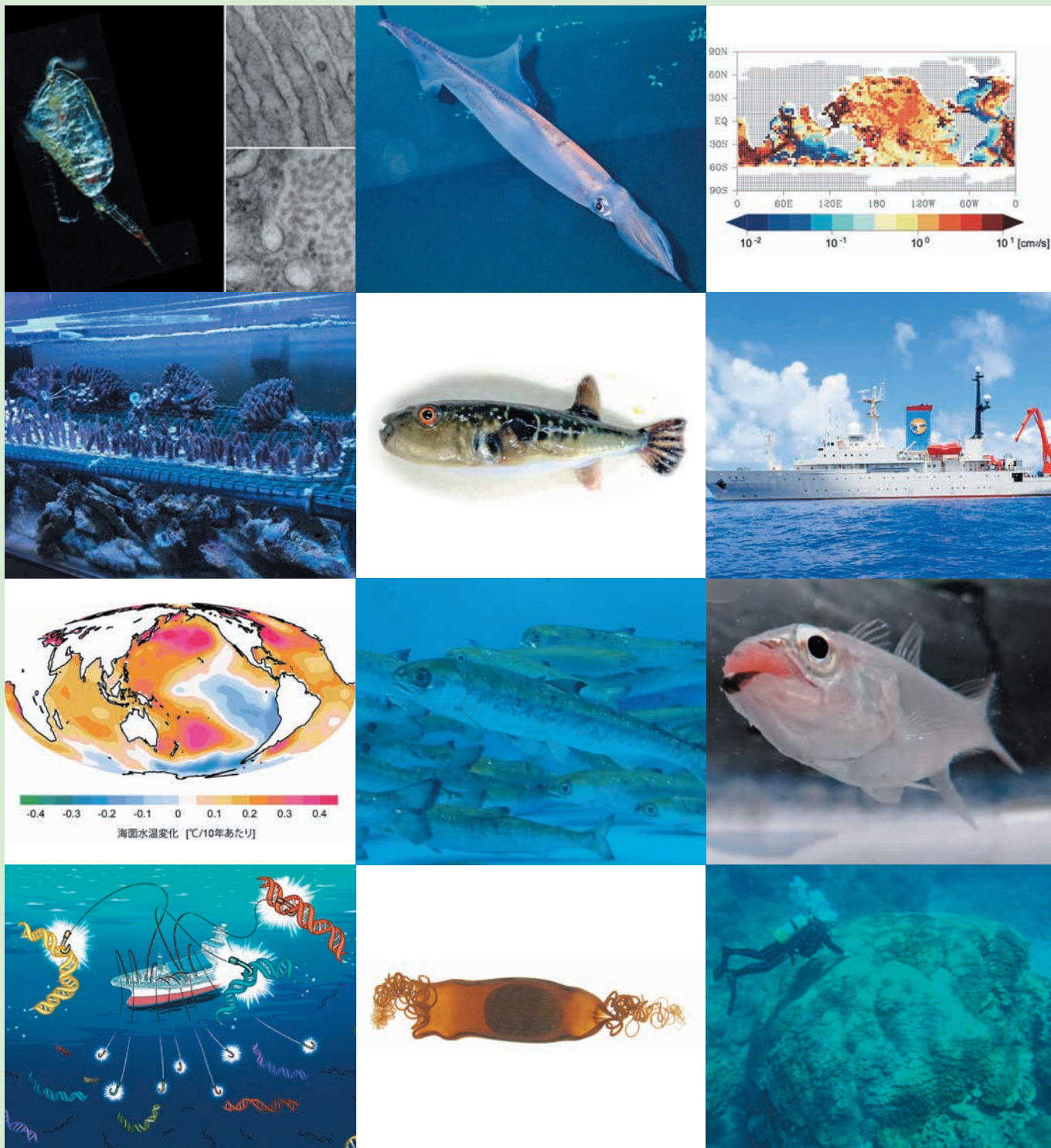




東京大学大気海洋研究所



Atmosphere and Ocean Research Institute, The University of Tokyo

2025

要覧 |  
CATALOG



# C O N T E N T S

# 2025

ATMOSPHERE AND  
OCEAN RESEARCH INSTITUTE  
THE UNIVERSITY OF TOKYO

## 要覧 | CATALOG

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| 沿革<br>History                     | P2  |
| 機構<br>Organization                | P4  |
| 委員会<br>Committees                 | P6  |
| 教職員<br>Staff                      | P8  |
| 教育システム<br>Educational System      | P14 |
| 部門とセンターの研究内容<br>Research Contents | P18 |

## C O V E R I M A G E S

|    |    |    |
|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  |
| 4  | 5  | 6  |
| 7  | 8  | 9  |
| 10 | 11 | 12 |
| 13 |    |    |

- 1: プレスリリース「海の動物プランクトンも病気になる? —海洋性ウイルスがカイアシ類の生理・生態に影響—」より「カイアシ類と観察されたウイルス」
- 2: プレスリリース「イカの生き方は誕生日で決まる —雄の繁殖戦略が決定される要因を解明—」より「雄に2つのタイプが見られるヤリイカ」
- 3: プレスリリース「深海での混合の謎 —新しい海洋シミュレーション手法が見出した観測とモデルの不一致—」より「本研究で推定された深海での混合の全球分布」
- 4: プレスリリース「日焼け防止剤と高温に应答するサンゴ遺伝子の網羅的な特定に成功—人とサンゴ礁が共存共栄できる社会を目指して—」より「試験に使用した大気海洋研究所内のサンゴ飼育水槽」
- 5: プレスリリース「フグにフグ毒を与えるとどうなる? —テトロドトキシン摂取によるトラフグ腸内細菌叢の変化—」より「トラフグ稚魚」
- 6: プレスリリース「学術研究船『白鳳丸』がインド洋での調査に出発 —地球形成史から現代の海洋構造、生態系、気候影響まで総合的に調査—」より「学術研究船『白鳳丸』」
- 7: プレスリリース「熱帯太平洋の温暖化パターンは時とともに変化する」より「観測された海面水温 (SST) の1979~2022年の変化傾向 (トレンド)」
- 8: プレスリリース「サケ稚魚がコスバよく泳ぐには? —水温と体サイズに応じた遊泳能力の変化—」より「呼吸代謝実験に用いたサケ稚魚」
- 9: プレスリリース「父親は顎の色を変えて口内の卵を隠して育てる —口内保育する魚における『隠すための婚姻色』—」より「口内保育中のオスのクロホシイシモチ」
- 10: プレスリリース「窒素循環を駆動する微生物の網羅的検出法を開発 —アンモニア酸化酵素遺伝子の選択的シークエンシングによる 遺伝的多様性解析—」より「キャプチャーシークエンシング法のイメージ」
- 11: プレスリリース「サメの赤ちゃんを守る自然のゆりかご —サメの卵の中の特殊な微生物環境を解明—」より「トラザメの産卵直後の卵」
- 12: プレスリリース「人新世の奄美群島喜界島サンゴが記録する黒潮・琉球海流の変動とグローバルな気候変動との密接な関係」より「喜界島のハマサンゴ」
- 13: 共同利用・共同研究拠点「大気海洋研究拠点」マーク: JURCAOS Joint Usage/Research Center for Atmosphere and Ocean Science